

式 辞

本日、ここに平成29年度 北海道日高高等学校 第69回入学式を挙行するに当たり、この上ない喜びであります。この度、ご多用にもかかわらず、日高町副町長 篤様、日高町教育委員会教育長 宮川様、PTA会長 齊藤様、教育振興会長 西尾様、同窓会長 高岡様をはじめ多数のご臨席を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、ただいま担任から呼名された11名の新入生の皆さん、「ご入学おめでとうございます。」私たち教職員一同、心から歓迎いたします。また、保護者の皆様には、お子様の晴れ姿を目の当たりにして、感慨無量とご察し致します。改めまして、ご入学おめでとうございます。

本校は昭和23年11月に北海道静内農業高等学校 日高分校として設置許可、昭和24年2月、日高小学校に併置、開校式が挙行されました。

また、平成2年から日高町産業学習推進制度の第1期生が入学して現在に至っております。

校訓として『樹の如く伸びよ 星の如く輝け』のもと、日高町の皆様からの絶大なご支援で他校にない特色ある教育活動が実践され、来年度、創立70周年を迎える町立の定時制普通科高校です。

日高町教育委員会が主催する「産業学習推進制度」との併修により、3年間での卒業が可能であり、現在の在籍生徒は全員がこの制度を活用しております。生徒は、昼間は産業学習を中心として活動し、夜間は高校で学ぶと言う生活の中で、充実した時間を過ごしております。

また、本校に入学してくる生徒には、他都府県から親元を離れ、入寮生活の中で、はじめは戸惑いもありますが、この日高町の雄大な大自然や同年代の級友、そして教職員との生活体験で自分自身の成長へ導かれています。

さて、入学生の皆さん変化の激しい時代の中、不安や悩みを沢山持っていると思います。人が生きていく上で大切なことは、人として人を思いやる心、感動する心ではないかと思えます。この高校では、様々な体験の中で、お互いの人格を認め合い、規範意識や公共心を育むことや、知識・教養を磨くことで、自分自身の視野を広め、豊かな心の育成が図れることのできる学校です。生徒の皆さんは「夢や希望」を持って、安心して日々の生活を送ってください。

私たち教職員一同、生徒、保護者、地域の皆様の期待に応えるべく、本校の教育活動の一層の充実と発展に努めて参りますので、ご理解とご支援ご協力をお願い申し上げます。

また、本日ご臨席を賜りました皆様には、本校のさらなる発展のため、今後も変わらぬご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます、式辞と致します。

平成29年4月11日

北海道日高高等学校長 町 田 英 謙